

VISTA 5 SR ユーザーレポート

株式会社フジテレビジョン 様

VISTA 5 SR



可搬卓として2台目のVISTA 5 SRを導入



株式会社フジテレビジョン
技術局 制作技術部
音声
吉村 真人

サラウンド対応の可搬卓

フジテレビでは、昨年3月に日本で最初のVISTA 5 SRを競馬中継用音声卓として導入しました。導入してからは、その名の通り、毎週日曜日に行われる競馬中継で常に使用しています。また、競馬中継のないシーズンには音楽番組の48chマルチ収録や、ライブの5.1生放送でも使用するなど、大活躍しています。ここ数年、サラウンド番組制作が増えてきましたが、フジテレビでは、サラウンドに対応できる可搬卓は基本的に音声中継車だけであったため、今回、「サラウンド対応可能な可搬卓」というコンセプトで予算を確保しました。実際に今まで、「サラウンド制作をしたいが、様々

な理由で音声中継車を駐車することができない」ことがあったり、「サラウンド制作の大規模スポーツ中継で、音声中継車だけでは対応できない」といった事例があり、こういった場面で高いレベルで「サラウンド音声を扱える可搬卓」の必要性を痛感していたのです。

選択のポイント

- 選定のポイントは以下の3点に集約されます。
- ・可搬卓なので、運搬に強いということ。
 - ・セッティングが容易であること。
 - ・オペレーションに関して、ユーザーフレンドリーであること。

既に競馬中継用音声卓としてVISTA 5 SRを導入していた経緯もありますが、上記3点を全て満足できる卓は他にありませんでした。VISTA 5 SRは名前の通りSR用途を考慮した卓であるため、運搬にも強くできているところが魅力的であり、それをテレビのミキシングコンソールとして積極的に選択したのも、意味があることだと思っています。

また、競馬シーズンがオフの際はもう1台のVISTA 5 SRと同じ「可搬卓」としてドッキングして運用できるだけでなく、お互いのバックアップとして機能できることも、選択した大きな理由の一つと言えます。

オペレーションに関しては、フジテレビには競馬卓以外に4台のVISTAがスタジオサブに納入されており、そのわかりやすさ、使い勝手の良さは誰もが認めているところです。時間に追われる中継現場において、わかりやすいこと、フレンドリーであることは重要なポイントです。

納入後の感想

今年3月に納入されて以来、サラウンド番組制作ではもちろんのこと、可搬であることのメリットを生かし、スタジオ収録で、スタジオサブ常設卓だけでは対応できないような場合に、ユーティリティ卓としても運用しております。やはりVISTAシリーズはとにかく操作性がとてもフレンドリーであると改めて感じます。また、運搬に強いということで、安心して中継番組に持ち出せる点もありがたいです。今後いろいろな場面でこの可搬卓が活躍することと思います。

